

歴史を学び
「みらい」をつくる



第三世代が考える
ヒロシマ「継ぐ展」

Hiroshima - 3rd Generation Exhibition : Succeeding to History

会期

8月3日^{WED}(水) ~ 8日^{MON}(月)

会場

みなとみらいギャラリー 他

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンモール内2F

時間

11:00 ~ 19:00 ※最終日 17:00 まで

入場無料

Admission free

戦争を体験していない世代(第三世代)が、“ヒロシマ”を継いでいく方法を考える企画展です。

企画展タイトル名の「継ぐ展」には、情報を受け取るだけでなく、自ら意志を持って過去の出来事を学び、聞き、考えて、自分なりの答えを入れてほしいという思いをこめています。※ヒロシマ=被爆都市として世界恒久平和の実現をめざす都市であることを示す。

主催:ヒロシマ「継ぐ展」実行委員会 企画構成:久保田 涼子 共催:広島大学COC, みなとみらいごほん部, 路上芸術祭実行委員会



はじめに



私の実家は広島にあります。祖母は今年90歳の被爆者です。

2013年「父と暮せば」という原爆投下後の広島を舞台にした朗読劇で広島弁の指導をしました。それは改めて8月6日と向き合い「広島出身の私だからこそ出来ることはなんだろう。」と考えるきっかけになりました。

“戦争を知らない世代が、記憶や想いを継いでいく”大切なことだとわかっていても、普段の生活の中ではなかなか意識が向きません。その間に、当時を生きてきた人たちの声は失われつつあります。

これからの平和教育とは？次世代に継ぐべきものとは？どんな意識で取り組むことなのでしょう。

現在ヒロシマを伝えている人たちは、何を想い、何を伝えようとしているのでしょうか。

同郷・他県出身の仲間たちと共に立ち上げたこの企画展は、2年目の今年、神奈川・広島・東京の教育機関のご協力を得て制作されました。多くの方々のご支援に、深く感謝いたします。

この企画展を通じて、平和教育になじみのない人たち、特に若い世代が平和について考え、自分にとっての次世代に継ぐべき「何か」を探していただけたら幸いです。

代表 久保田 涼子

企画展内容

見て学ぶパネルや写真などの常設展。

『絵で読む広島の原爆(福音館書店)』原画展

「やこうれっしゃ」や「がたごと がたごと」の絵本作家 西村繁男さんの作品の原画を展示(一部レプリカ)。第43 回産経児童出版文化賞の受賞作です。



神奈川県平和関連資料・施設紹介

神奈川県内にある平和資料館や、戦時中の横浜の様子を紹介するパネル展示。



被爆建物から見るヒロシマ写真展

現在も広島に残る被爆建物を70年前の写真と同じアングルで撮影しました。当時と今が比較できる写真展。

写真：及川誠・山本早苗 (2015)
平和記念資料館 (所蔵・提供)



ヒロシマの記憶を継ぐ人インタビュー展示

昨年に引き続き、被爆者の方をはじめ、広島市被爆伝承者養成事業2期生の石綿浩一さん(神奈川県在住)など計16名を取材したインタビューを冊子、WEB、ミニパネルで展示。



広島原爆資料パネル・石材展示

被爆の実相を学べるパネルと、原爆で破壊された建物の瓦礫や石材の展示。

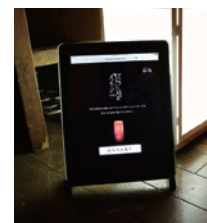
パネル：広島平和記念資料館(提供)
被爆石材：嘉陽礼文(広島大学研究員 提供)



どうろうに込めるメッセージ

平和へのメッセージを込めたどうろうを仮想空間の川に流し、8月6日の広島へ届けるプロジェクト。

コンテンツ開発：株式会社アーキタイプ
Sound：鎌田まみ



広島関連書籍コーナー

「はだしのゲン」、「図録 ヒロシマを世界に」など広島の原爆に関連する書籍、絵本、漫画、写真集が自由に読めるコーナー。



あなたにもできる身近な平和へのアクション

20案のピースアクションの中から、自分が出来そうなものを選び「折り鶴はんこ」をおしていく Monument。

消しゴムはんこ：津久井智子





イベントのご紹介

来場者参加型のトークショーやワークショップ。



夏休み自由研究 ツール配布& スタンプラリー

小学生高学年以上を対象(大人も参加可)。スタンプを4つ以上集めた人には広島銘菓をプレゼント!

【期間】8月3日(水)~8日(月)
【ツール配布場所】継ぐ展WEBサイトからダウンロード、もしくはギャラリー受付で配布
【協力】JICA 横浜, BUKATSUDO, 路上芸術祭実行委員会
【協賛】株式会社やまだ屋



語り部 岡田恵美子さんと 対話をしよう

国内外で被爆証言活動を続けてこられた岡田恵美子さん(79才)が広島から来られます。

【ゲスト】岡田恵美子
(被爆体験証言者:(財)広島平和文化センター委嘱)
【日時】8月5日(金) 15:00-16:00
8月6日(土) 13:00-14:00
【定員】20名(予約優先)
【集合】ギャラリー受付前
【予約専用メール】
tsuguten2016+a@gmail.com



絵本作家 西村繁男さんの 「絵で読む広島原爆」 にまつわるお話を聞こう

広島に長期滞在をし、綿密な聞き取りに基づいて生まれた絵本です。西村さんが制作にかけた想いなどお話をしてくださいませ。

【ゲスト】西村繁男(絵本作家)
【時間】8月6日(土) 14:30-15:30
【定員】20名(予約優先)
【集合】ギャラリー受付前
【予約専用メール】
tsuguten2016+b@gmail.com



消しゴムはんこ作家 津久井智子さんの折り鶴 はんこ作りワークショップ

折り鶴モチーフの消しゴムはんこを彫ります。作ったはんこは、企画展内のコメントにおすことが出来ます。

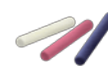
【講師】津久井智子(消しゴムはんこ作家)
【日時】8月6日(土)
1回目:15:30- 2回目:16:30- 3回目:17:30-
【定員】20名(予約優先)
【集合】BUKATSUDO スタジオ
【参加費】500円(大人・子供同一料金)
【予約専用メール】
tsuguten2016+c@gmail.com



“食”から広島を知ろう 広島風お好み焼きのいま、 むかし

“一銭洋食”と呼ばれ、戦前から庶民の味として親しまれてきたお好み焼きは、戦後の復興も担ってきました。広島のスウルフードの歴史を食べて学びましょう。

【共催】みなとみらいごはん部
【日時】8月6日(土) 11:00-12:00
【定員】15名(予約優先)
【集合】BUKATSUDO キッチン
【参加費】500円(試食付)
【予約専用メール】info@gohan-bu.com



チョークで路上に アオギリの葉を描こう

広島平和記念公園に奇跡的に再生した被爆アオギリの木があるのをご存知ですか?その姿を路上に再現します。沢山の葉っぱを描いて平和の木を育てましょう。

【共催】路上芸術祭実行委員会
【講師】松本かなこ(ストリートペインター)
【日時】8月6日(土) 12:00-16:00
8月7日(日) 12:00-16:00
【場所】みなとみらいグランドセントラルタワー
MMテラス(グランモール公園側
入り口前広場)



とうろうに込める メッセージ @広島とうろう流し会場

8月6日、広島平和記念公園内元安川横に継ぐ展ブースを設置します。スクリーン上に、インターネットを通じて各地から寄せられたピースメッセージが流れます。現地でもタブレットからとうろうをスワイプし流せます。

【時間】夕方~
【場所】広島平和記念公園内元安川横
とうろう流し会場内 継ぐ展ブース



市民参加型朗読劇 「ヒロシマの孫たち」発表

世代を超えた市民が、被爆者へのインタビューをもとに作られた台本で朗読劇を発表します。終演後にはファシリテーターの柳田ありすさんと企画展主催者とのアフタートークがあります。

【ファシリテーター】秋葉よりえ/柳田ありす
【時間】8月7日(日) 開場13:00 開演14:00
【場所】BUKATUDO ホール 【定員】50名(予約優先)
【料金】無料 【上演時間】約45分
【予約専用メール】
tsuguten2016+e@gmail.com

歴史を学び 「みらい」を つくる

Hiroshima - 3rd Generation Exhibition
Succeeding to History

